

アジア環境フォーラムⁱⁿ秋田

2010.9.23-24 ーアジア資源循環ネットワーク構築に向けてー

北東北産業観光フォーラム

2010.9.24-25

環境



観光

教育



来る平成22年9月23日(木)より9月25日(土)までの3日間、秋田県内において「アジア環境フォーラムin秋田」「北東北産業観光フォーラム」と題して、フォーラムを開催する運びとなりました。

このフォーラムは、「環境」と「観光」と「教育」がセットになって行われる秋田県はもとより全国でも先駆的なフォーラムです。

秋田県には、いまや都市鉱山の代名詞となった「環境」のDOWAホールディングスグループのリサイクル工場、そして数々の景勝地や文化財の「観光」、加えて「教育」において今や日本で、最も注目を浴びている大学のひとつ国際教養大学があります。この「環境」と「観光」と「教育」のイニシャルを取った「新3K」が秋田県の売り物になりつつあります。

そこで、これら秋田の「新3K」を県内外の多くの方々を知っていただくため、「アジア環境フォーラムin秋田」「北東北産業観光フォーラム」を開催する運びとなりました。

9月23日、国際教養大学の多目的ホールにおいて中国・韓国・タイ・インドネシア・インド5か国の駐日大使・外交官等による講演、国・秋田県・民間の環境への取り組みについて紹介していただきます。9月24日は大館市・小坂町のDOWAホールディングスのリサイクル施設見学、そして小坂町康楽館でのミュージカル観劇を「アジア環境フォーラムin秋田」として開催します。

9月24日夕方より9月25日午前は「北東北産業観光フォーラム」として、北東北の産業観光についての基調講演とパネルディスカッションを行います。

このフォーラムを通じて、リサイクル・環境政策、事業などの重要性を広くご理解いただくとともに、アジアに環境関連などのインフラ輸出を推進することにより、健全な循環型社会の形成が促進されるものと考えております。

「アジア環境フォーラムin秋田」実行委員会実行委員長
DOWAホールディングス(株)代表取締役会長
吉川 廣和

9/24 (金) 15:00~

小坂町を舞台としたわらび座ミュージカル
「未来に生きる街」作・構成・演出 栗城 宏
音楽監督 紫竹ゆうこ「未来に生きる街」
創作にあたって
わらび座 栗城 宏

かつて私は大学で鉱物・鉱床学を学んでいた。当時すでに日本には採算に合う鉱山は少なく、学問の世界に生きることもあきらめ、石を叩くのをやめてわらび座で太鼓を叩き始めてしまった。それから25年。なんの巡り合わせなのだろうと思いつつ鉱山に取材に行くと、小坂鉱山・製錬所が生まれ変わって驚いた。…エコという概念はとても大事なものが、人間一人の努力がなほどのものか考えるとむなし。地球の温暖化・昨今の経済不況、子供たちも若者たちも未来に対して漠然とした不安を抱えている。その不安に対して大人は明確な答えを出せていない…しかし答えのひとつが小坂町にあると思った。この作品は小坂町の鉱山再生ドキュメントではない。日本に生きているすべての若者がふるさとを再発見し、自分自身を再発見し、未来に生きるエネルギーを感じていただければ、……と願っている。

わらび座とは…

わらび座は民族伝統をベースに、多彩な表現で現代の心を描く劇団です。1951年2月創立。民謡の宝庫と呼ばれる秋田県仙北市にホームベースを置き、現在、7つの公演グループで年間約1,200回の公演を全国で行っています。海外公演は、アメリカ、ヨーロッパ、アジア、ブラジルなど16カ国で行なっています。

